

IIF羽田空港メンテナンスセンター



取得ハイライト

- JALグループの航空機整備における最重要拠点
- 航空法により義務付けられた運航整備を本施設で実施
- 強靱なトラス構造の採用により様々な航空機の整備に対応可能

テナント様
日本航空

賃貸借期間

2010年8月10日～2025年12月31日
(期間**15年4か月**間)

旅客数世界4位の羽田空港でも4つの滑走路に囲まれた最高の立地

メンテナンスセンター1、2において航空法により下記のような整備を実施



※羽田空港では2分に一本の割合で航空機が離発着(年間約38万回)

(出所) ACI Passenger Traffic 2012 FINAL

整備名	点検間隔	作業時間	主な作業内容
A整備	750飛行時間	8時間	最終便で到着した後、翌朝の第1便までに、主に外部からエンジン、翼、脚などの状態を点検
C整備	7,500飛行時間 又は18か月 (いずれか早い方)	7日	パネルなどを取り外し、諸系統の機能検査や作動検査など、細部にわたって詳細に点検・検査
M整備	16,000飛行回数 又は3,000日 (いずれか早い方)	25日	構造的な点検や交換、改修、塗装など徹底的に作業

